

雇対協 ニュース

2012年 第101号 (平成24年8月)

暑中お見舞い申し上げます



神戸雇用対策協議会・東神戸雇用対策協議会

<http://www.kobe-koyo.gr.jp/>

目 次

目次 表紙解説	2
ごあいさつ（両会長）	3
ごあいさつ（両所長）	4
神戸雇用対策協議会 50 周年記念講演、祝賀会	5
大学就職担当者との懇談会	6
新入社員研修会	7
神戸雇用対策協議会総会	9
神戸雇用対策協議会 高等学校進路指導担当者との懇談会	10
東神戸雇用対策協議会「第 1 回理事会及び定時総会」	11
東神戸雇用対策協議会「高校生の就職に関する情報交換会」「懇親会」	12
東神戸雇用対策協議会 新入社員激励会	13
理工系新卒等合同面接会	14
近畿ブロック大学等就職フェア 2012	15

❖ 表紙説明 ❖

平清盛の死後、木曾義仲に追われて京を脱出した平氏が1184年（寿永3年）京から進軍して来た源範頼、義経を迎え討ったのが神戸市須磨区一谷の合戦です。均衡していた戦局を一気に源氏に有利にしたのが、奇襲「逆落とし」で日本中にしられるようになりました。

私たちが子供の頃には自殺の名所としても全国的にも有名で、西は阿蘇山、東は白浜の三段壁といわれていました。「一谷の合戦いの亡霊が呼んでいる」と自殺者が多く、暗い話して恐れ入りますが、松林には首吊り・鉄道には飛び込み自殺・海には入水自殺と、地域に良くないうわさが広まり、「平家の亡霊が呼んでいる」といわれました。自殺防止の立つ札が立っていて、「ちょつと待って～」と、初めの文言が始まるのが現在でもおぼえております。しかし近年には表紙の版画のように J R の珍しい列車の撮影場所で有名になっており、『一の谷の撮り鉄』の人々が朝早くから良い場所を求め良い写真を撮るのに集り、その姿を見て私も車を止めていっしょになって話を聞き、かつ参加しています。現在では楽しい「一の谷」です。

関西版画連盟会員 作 住 本 禮 隆



神戸雇用対策協議会
会長 能 崎 晴 夫

暑中御見舞い申し上げます。

今年1月に神戸雇用対策協議会設立50周年記念式典をメリケンパークオリエンタルホテルにおいて会員皆様と関係諸団体のご協力を賜り盛大に開催する事が出来ました事、誠に有難く御礼を申し上げます。

設立後、今日に至る間、歴代の会長を始め役員、会員企業のご協力、実務面においてハローワークのご理解とご協力あっての事と厚く御礼申し上げます。

来春卒業の新卒採用状況は少し好転の兆しが見えてきましたが、神戸経済は全般的としては厳しい状態が続いております。

東日本の震災復興も原発の放射能の問題と政治の有効な政策延滞等があるため進展が遅れ予算額を消化されていない状況です。そのような実態もあって復興特需は東日本地域とプレハブメーカー等に限定され、関西経済はユーロ圏の経済不安定により、中国、インド等新興国の経済成長に陰りが表面化してその影響とパナソニック、シャープ等の営業不振もあって厳しい経済状況にあります。各企業としてはグローバル化の国際経済状況の中で動向を注視しつつより一層自立型企業を目指す事を求められてきました。

今後に於いても厳しい経済環境が続きますが、雇対協の役割としては特に若年者、高齢者の雇用促進と、65歳定年への運動を求められています。

今年の新卒就職者が増加している原因として、大企業志向から中小企業への就職が増加している状況は地域社会と大企業を支える中小企業の体質強化に繋がり、喜ばしい傾向だと思います。空洞化が進む日本国ですが、各地域がそれぞれの特徴を生かして自立型地域活性化に役に立つ事にもなりより一層推進したいものです。

雇用問題や社員教育等有益な各事業の企画、行事の開催等東神戸雇対協様と協力しながら会員様の協力も得て推進したいと思いますのでより一層ご理解とご協力をお願い申し上げます。



東神戸雇用対策協議会
会長 柳 澤 好 行

暑中お見舞い申し上げます。

平素は灘公共職業安定所を始め関係機関の皆様には多方面でのご支援・ご指導を賜り、東神戸雇用対策協議会会員の皆様には、当協会の運営に絶大なご支援、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災より約1年5ヶ月が過ぎようとしていますが、政府による震災復興関連予算の策定を受けて、震災復興に向けた動きは活発となり、産業全体では上向き加減となっています。家計部門でも株安・円高の是正が進んだことより3月以降家計を取り巻く環境は緩やかに改善しているものの、消費動向の強弱は商品によって異なっており、産業全般が上向きとなっていないのが実状です。

更に、関西地区においては震災の影響が小さかったものの、復興需要による回復が見られる東北や関東地区とは対照的に、新興国経済の減速や円高の影響等をもろに受けて低下、地理的にも復興需要の恩恵を受け難く、加えて今夏の電力カットの影響もあり、関西企業にとっては更に厳しい夏と成っております。

そんな中にありながら、雇用情勢としては今年5月時点では大卒・高卒共に就職率としては前年と比較して若干改善した程度でしたが、6月に入り大卒に関しては大企業が採用意欲を高めているのに加え、学生自身も例年後回しにしていた中小企業への就職活動を早い段階から積極的に取組んだことが影響し内定率が前年の同時期に比べて上昇しており、過去3年で一番良い結果となっております。高卒に関しても7月時点で企業の求人申込み件数が震災前の2010年に比較して大幅に上昇しており、若干薄日がさした状況となっておりますが、やはりこれらに関しても地域の温度差はあり、特に関西エリアでの実感としては、まだまだ厳しい採用状況となっております。

我々企業にとって大切なことは、とにかく無限の可能性を秘めた若者を可能な限り積極的に採用し、彼らと共に夢と希望に向かって素直に明るく元気に前向きに頑張る事こそが我々企業が元気になり、経済を活性化させる一番の近道であると確信します。

最後になりましたが、会員企業並びに関係各位の益々のご発展を心よりお祈りしつつ、暑さ厳しくなる中、会員皆様方のご健勝を念じ、ご挨拶させていただきます。

就任の御挨拶



神戸公共職業安定所長
稲垣 輝彦

暑中お見舞い申し上げます。

本年4月の人事異動によりまして、橋本前所長の後任として神戸公共職業安定所に着任いたしました稲垣でございます。前任者と同様に何卒よろしくお願い申し上げます。

神戸・東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素から、当所の業務運営はもとより労働行政の推進に多大なる御支援と御協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さて、本年6月に発表されています内閣府の「月例経済報告」によりますと、「景気は、依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつある。」との基調判断が示されています。ただし、その一方で、先行きにつきましては、欧州政府債務危機を巡る不確実性の高まりにより我が国の景気が下押しされるリスクの存在や、電力供給の制約、デフレの影響等への注意の必要性が追記された形となっています。

このような中にありまして、雇用情勢は、全国、兵庫県内ともに、「持ち直しているものの、依然として厳しい状況にある。」との概況が示されており、当所管内におきましても、これらと特に変わることなく厳しさが残る状況となっています。

こうした状況を少しでも改善すべく、今ハローワークでは、雇用保険制度に次ぐ第2のセーフティネットとして前年度に新たにスタートした求職者支援制度をはじめ、新卒者支援、障害者対策、「福祉から就労」支援事業、更には地域との一体的実施など、スタッフ一同全力を挙げて取り組んでいます。今後とも変わらぬ御支援を賜りますことを、この機会に改めてお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々の御発展と会員企業の皆様方の御繁栄を心より祈念申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。



灘公共職業安定所長
山岡 賢司

暑中お見舞い申し上げます。

本年4月1日付け人事異動により、河瀬前所長の後任として灘公共職業安定所に着任いたしました山岡でございます。よろしくお願い申し上げます。

東神戸雇用対策協議会会員企業の皆様方には、平素から当所の業務運営につきまして、多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

私事ですが、当所の勤務は二度目となります。昭和58年4月から平成3年3月までの間、灘区記田町にありました旧庁舎から脇浜の新庁舎への移転と8年間勤務いたしました。

その後、平成7年には阪神・淡路大震災が発生、当所管内は甚大な被害をうけたところですが、産業・雇用面等あらゆる復興支援により震災からの復活を果たしました。昨年の東日本大震災により被災された各県の皆様方におかれましても必ずや復興・復活が成されるものと確信いたしております。

最近の労働市場の動きですが、当所管内における5月の有効求人倍率が5カ月連続して前年を上回り、1.10倍となっております。

また、全国の有効求人倍率は0.81倍となり、前月を0.02ポイント上回りました。新規求人倍率も1.35倍と前月に比べて0.07ポイント上昇しております。震災復興による特需、エコカー補助金の復活による自動車業界の好況など地域・業界により異なるものの回復基調が続いている状況と思われます。

そのような状況下、6月20日から来春卒業の高校生等を対象とした求人の受理が始まっております。20日の受理開始後5日間の求人受理の状況ですが、前年同期比で42%の増(全国)、兵庫県におきましても33.7%の増となっております。

当所管内のある事業所におかれましては数年ぶりに高卒採用を復活するなど明るい話題も聞こえてきているところです。会員企業の皆様方におかれましては、長引く円高・欧州金融不安・今夏の電力不足など、不安要素のある中ではありますが、さらに一人でも多くの若者を受け入れていただきますよう採用枠の拡大についてこの機会に改めてお願い申し上げます。

最後になりましたが、神戸・東神戸雇用対策協議会の益々の御発展と会員企業の皆様方のご繁栄を祈念申しあげまして、ご挨拶とさせていただきます。

神戸雇用対策協議会50周年記念講演、祝賀会



平成24年1月24日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて開催

来賓挨拶 兵庫労働局は、職業安定部部長 三上 均 氏、兵庫県雇用開発協会は、
理事長 三原 修二 氏、東神戸雇用対策協議会は、会長 柳澤 好行 氏
以上の3名の方に祝辞を頂きました。

祝電は、次の団体からあり、姫路地域雇用開発協会が一番早く届きましたので紹介いたします。

① 石井 姫路地域雇用開発協会長

「創立50周年おめでとうございます。貴協会の今までのご功績に敬意を表しますとともに、
今後のさらなるご繁栄をお祈りいたします。」

同様の内容で各団体から祝電を頂きました。

- ② (財) 兵庫県雇用開発協会 ③ 神戸雇用主連絡会 ④ 尼崎雇用対策協議会
⑤ 加古川・高砂雇用対策協議会 ⑥ 兵庫県社会労務士会 ⑦ 神戸商工会議所



記念講演 神戸雇用対策協議会 会長 能 崎 晴 夫

テーマ 「何事も望みを持ち続ければ運も知恵もついてくる」

能崎氏は昭和48年に大きな挫折をして、過去に経験のない現在の事業に再チャレンジし
今日に至る経過と中小企業経営者としての理念を報告して頂きました。

大学就職担当者との懇談会



平成24年2月14日神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて開催
土肥 眞琴 准教授（追手門大学経済学部）による講演

演 題

大学生のキャリア支援を考える～「キャリア教育をKey word」として
の講演をして頂きました。

その後に、各学校から自己紹介並びに就職状況・学校のPRを報告していただきましたが、各学校とも内定者は例年と比較して厳しい状況となっているようでした。

企業から質問並びに企業採用担当者の採用計画並びに現況の報告があり、新卒者の採用計画はコンスタントに行い採用をしている。

大学等に対しての要望

たくさんの要望がありましたが、その中から次のような要望がありました。

「『求人』としてお願いする立場で誠に申し訳ないのですが、大学毎に異なる求人票でかなり詳細な記載が必要となっており現状では、人的問題から対応が難しい状況です。先輩社員とかに関する記載は無くし、ホームページ利用等で、全大学同一フォームで簡素化された内容の求人票にできればしてほしい。」

新入社員研修

平成24年4月3日 10時～ 会場：シマブンビル 13階会議室において開催しました。

参加状況

神戸雇用対策協議会 7社 26名
東神戸雇用対策協議会 7社 21名 **計14社 47名** が受講いたしました。

研修テーマ

- ① ビジネスキャリアのスタートライン
「自分能力、可能性に気づき、良い習慣を身につけることが、大切で失敗を恐れず、前向きに行動する。プラス思考を持つこと。」具体的な事例を紹介した講義でした。
- ② ストレスケアの基本と応用
ストレスからメンタルに移行しないよう、身体的問題点、心理的問題点を解説メンタルに悪影響を受けない予防法を教示していました。

以上の講義を講師 中本 渉 氏（株式会社 ビーザム キャリアコンサルタント）にして頂きました。

—— 午後の部 ——

研修テーマ

☆ ビジネスマナー ☆

- ① 社会人のマナー 身だしなみ、あいさつ、笑顔、心掛け、言葉づかい等を教授しました。
- ② 仕事をこなすとは内容を把握するメモ、5W2Hを確実に把握すること。
- ③ 上司にはタイミングよく報告する。ミス、悪いニュースは早く相談する。
- ④ 名刺交換、自己紹介等のロールプレイングを最初はぎこちなく、回数が増える度、頼もしく、立派に対応が出来ていました。

以上の講義を講師 宮田 雅代 氏、清家 香代 氏（株式会社 ビーザム マナーインストラクター）



受講者の感想

- 1 社会人として、企業人としての自覚が一段と高まった。しかし、講義のとおり出来るか不安である。
- 2 講義で理解していても、実践できるように心掛ける。失敗しても、プラス思考にして行きたい。

企業随行者の感想

新入社員に、これからの心構え、ストレスの解消法等、解りやすい講義をして頂きました。来年も新入社員研修があれば当社としては参加を是非したい。



神戸雇用対策協議会総会



神戸雇用対策協議会の総会は、平成24年6月6日（水）神戸メリケンパークオリエンタルホテルで開催されました。

総会の状況 出席企業24社 出席者32名

来賓 三上 兵庫労働局職業安定部長、柳澤 東神戸雇用対策協議会会長、山本 兵庫県雇用開発協会事務局次長のあいさつを受けました。

平成23年度事業報告は事務局から、設立50周年記念事業、大学就職担当者との懇談会等の報告がありました。平成23年度決算報告は、菅原副会長より会計報告、又会計監査は、北垣会計監査が報告を行いました。

平成24年度事業計画は新任の佐藤副会長が今年も大学就職担当者との懇談会等を継続する計画を提案しました。平成24年度予算（案）は菅原副会長が提案しました。

- 1号議案 平成23年度事業報告
- 2号議案 平成23決算報告、会計監査報告
- 3号議案 役員一部改選
- 4号議案 平成24年度事業計画（案）
- 5号議案 平成24年度予算（案）

以上原案のとおり承認されました。

神戸雇用対策協議会 高等学校進路指導担当者との懇談会

神戸雇用対策協議会総会終了後、5時00分より神戸メリケンパークオリエンタルホテル 瑞天西の間に於いて進路指導担当教諭との懇談会を行いました。

参加状況は、学校側参加者…17校 23名 企業側…21社 25名参加

就職担当教諭自己紹介及び就職希望者等の現況報告、企業側は採用状況及び採用計画を報告した後、佐藤副会長の閉会あいさつで懇談会を終了しました。



東神戸雇用対策協議会 「第1回理事会及び定時総会」を開催

平成24年6月4日(月)、シマブンビル13階第6会議室及び第1・2会議室において平成24年度東神戸雇用対策協議会第1回理事会及び定時総会を開催しました。

兵庫労働局職業安定部職業対策課長 甲斐様、一般財団法人兵庫県雇用開発協会常務理事 山本様、神戸雇用対策協議会会長 能崎様、神戸公共職業安定所長 稲垣様を来賓としてお迎えし、多数の会員各社にご出席いただきました。

柳澤会長、山岡顧問の挨拶、来賓の方々より祝辞をいただきました。

定時総会は、柳澤会長を議長として議案審議に入り、平成23年度事業実施報告、会計決算報告、会計監査報告並びに平成24年度事業計画案、予算案、新役員案について御審議いただき、満場一致にて原案どおりに御承認をいただきました。

最後に木田副会長の挨拶で閉会となりました。

平成24年5月にアンケートを当協議会会員事業所に対し実施しました。
アンケートの回答を一部ご紹介します。

最近の新規学卒採用者について感じられていること

- 安定志向・地元志向。
- 協調性があるが、競争心が弱いように感じる。
- 配属希望についても競争率を意識し過ぎて、自身の職業観を掘り下げる事を避ける。
- 素直な姿勢だが自発性にやや欠ける点がある。
- 一般的に自律的に動かない傾向。
- まじめな学生が多いです。
- 素直で向上心が高く、仕事の飲み込みも非常に良い方ばかりです。緊張感もあるかもしれませんが、笑顔がもっとでると、さらに素晴らしいと思います。
- コミュニケーション能力や協調性がやや欠如している印象が強い。
- 素直な反面、少し大人しいと感じる部分があります。 Etc



東神戸雇用対策協議会 「高校生の就職に関する情報交換会」「懇親会」を開催

平成24年6月2日（月）、シマブンビルにおきまして「高校生の就職に関する情報交換会」を開催いたしました。神戸市内26校35名の進路指導の先生方と、会員企業21社27名の人事担当者にお集まりいただき、貴重な情報交換の場となりました。

柳澤会長、灘公共職業安定所 山岡所長の挨拶につづき、「近年の高校生の就職動向」について神戸公共職業安定所 学卒部門 富田 統括職業指導官よりご説明をいただきました。

続いて企業側より「就職にあたっての社会人・職業人としての心構え」といったテーマで、西村株式会社 総合企画室長 田中様、株式会社トーホービジネスサービス 取締役人事総務部長 奥村様より発表をいただきました。

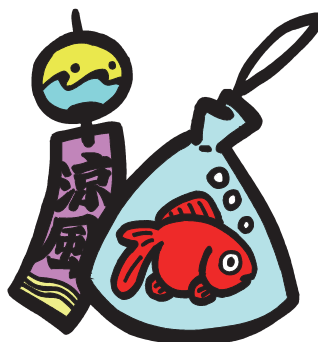
最後に「高校生の現状と採用にあたり企業にお願いしたいこと」について、神戸市立東灘高等学校 井上先生より、昨年の面接での事例や生徒達の努力を熱く語って頂きました。



情報交換会の終了後、会場を移して懇談会を開催いたしました。

モロゾフ株式会社 人事総務グループ長廣瀬副会長より乾杯のご発声の後、各所で学校の先生方と会員企業の担当者との名刺交換が交わされ、情報交換会では聞けなかったお互いの意見を交換できる場となりました。

今後地元の会員企業で元気よく働ける若者が一人でも増えることを願って盛況のうちに会を終了いたしました。



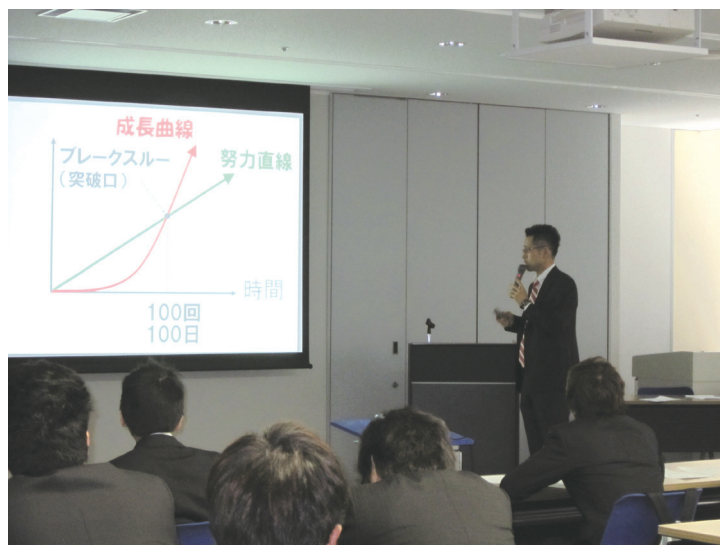
東神戸雇用対策協議会新入社員激励会

東神戸雇用対策協議会「新入社員激励会」

平成24年5月16日（水）シマブンビルにおきまして、本年度の新入社員を対象に「新入社員激励会」を開催いたしました。本激励会は定着率の向上という観点から開催し、例年好評を得ております。本年度は5社の事業所様から17名の新入社員の方々にご参加いただきました。

（第1部）講演「新入社員が身につけたい能力とそのアドバイス」

講師には昨年に引き続き「フリーター・ニートになる前に受けたい授業」で全国キャラバンをされていた鳥居徹也先生をお願いいたしました。社会人としての考え方を、心理学等のお話も交えて、非常に分かりやすく、また楽しくお話いただき、今後の仕事をする上での意識向上につながったものと思います。



（第2部）懇親会

懇親会は軽食をとりながら、カネテツデリカフーズ株式会社 人事総務担当の方の進行でゲーム等をおりませ、他社の新入社員の方々とのコミュニケーションをとることができました。

恒例の「名刺交換競争」では、制限時間内に何人と名刺交換できるかを競い、楽しく名刺交換のやり方を実践することができました。そのほか「値段当てクイズ」では、チーム対抗で、会員企業様のさまざまな商品の値段を考え、楽しく盛り上がりました。今後、新入社員の皆さんが各企業様のもとで元気に活躍されることを願います。

最後になりましたが、ご協力いただきました企業様にあらためましてお礼申し上げます。



理工系新卒等合同就職面接会

右写真は、来年卒業予定者の企業説明会場で、企業担当者からの企業説明を真剣に聞いている様子。

平成24年6月22日(金) 神戸メリケンパークオリエンタルホテルで兵庫県、(財)兵庫県雇用開発協会、兵庫労働局・ハローワークが主催、神戸ワークネットワーク、兵庫県経営者協会、兵庫県神戸県民局の共催で開催されました。参加企業は47社、開催されました。(神戸雇用対策協議会後援)

参加状況

学 生	男子	92	女子	24	合計	116
一 般	男子	33	女子	4	合計	37
計	男子	125	女子	28	合計	153

採用の通知をされた大学生も既に2名連絡が入りました。



左写真は、参加企業47社の人事担当者が真剣に面接動機等色々な角度から質問し、学生は緊張しながら応答している写真です。

☆ 企業参加者のコメント、就職難と言われているが、それにしては参加者が少ないように思う。

☆ 求職者のコメント、就職活動始めてでどう対応していいのかわからない。複数の面接を受けたいが、ワンフロワーでやり難い。

近畿ブロック大学等就職フェア2012

7月10日「近畿ブロック大学等就職フェア2012」が大阪城ホールアリーナで開催されました。被災新卒者等面接会・説明会には、神戸を代表する企業が参加いたしました。

株式会社 ワールドストアパートナーズ、ユーシーシーフードサービスシステム 株式会社、株式会社 千代田精機、三ツ星ベルト 株式会社、株式会社 上組の5社が参加いたしました。一般向け面接会は兵庫県で36社参加。一方、被災新卒者はバスで46名、一般求職者は2,200名の参加でした。被災新卒者等面接会・説明会参加企業は全企業にたくさんの被災新卒者が応募していました。被災新卒者は昨年より半減、一般求職者は昨年より600名が減っていたそうですが、そうとは思えないような状況でした。



上の写真は、

● ユーシーシーフードサービスシステム(株)様の面接している状況。

● ㈱ワールドストアパートナーズ様の面接している状況です。

神戸地域雇用対策協議会の会員を募っています。



●発行所●

**神戸雇用対策協議会
東神戸雇用対策協議会**

●お問い合わせ●

〒650-0025 神戸市中央区相生町1丁目3番1号
TEL.362-4578 神戸職安気付

〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西5丁目8番
TEL.857-3872 カネテツデリカフーズ(株)内